

『所沢飛行場小史』

～日本最初の飛行場～



日時

2026年 5月30日(土)

14:00～15:30 ※開場13:45～

会場

所沢市立所沢図書館 本館 3階集会室

甲式一型練習機(ニューポール81E2型)

明治44(1911)年にわが国初の飛行場、所沢陸軍飛行場が開場して1年半。

大正時代に入った飛行場は、第一次世界大戦を背景に、陸軍航空隊員の実戦参加が行われ、また、わが国初の航空学校が設立されます。軍人ばかりでなく民間の操縦士も養成され、のちに日本の航空界を担った操縦士が出現しています。他方、航空の発達に伴う事故も多く、最初の墜落事故が所沢の上空で起きています。

フランス航空教育団が来日し、日本の航空の近代化が図られ、購入したフランス機によって、わが国陸軍航空の基礎が築かれました。陸軍航空部が創設されたのも大正時代です。外国からの飛行機が所沢飛行場に飛来し、一時所沢が世界への窓口となりました。このように日本の航空は、この所沢を中心に発展を遂げていきます。今回は、大正時代の所沢飛行場の歴史について、専門家をお招きしてお話いただきます。

所沢市立図書館
イメージキャラクター
「トベア」



講師：荒山 彰久氏 Akihisa Arayama

航空史研究家。
一般社団法人 赤い翼日仏航空文化協会監事。
「所沢航空資料調査収集する会」会員、「日本航空協会
航空遺産継承基金賛助員」としても、精力的に活動を行
っている。
『日本の空のパイオニアたち』他、著作・連載多数。

申込み方法

右の二次元コードを読み取るか、所
沢航空発祥記念館ホームページの当
イベント参加申込フォームからお申
込みください。



※紙の申込み用紙は、所沢市立所沢図書館
本館(並木1-13)・各分館のカウンターにございます。

【申込み期間】(定員になり次第申込み終了)

4月25日(土)～5月24日(日) 23:59まで

共催

所沢航空発祥記念館、所沢市立所沢図書館

対象 小学生以上 (主に大人向けの内容となります)

定員 60名(事前申込み、先着順)

費用 無料



埼玉県のマスコット
「コバトン」

Tokorozawa Aviation Museum

〒359-0042 埼玉県所沢市並木1-13

【TEL】04-2996-2225

【WEB】<https://tam-web.jsf.or.jp/>

問い合わせ先：所沢航空発祥記念館

所沢航空発祥記念館は、2025年9月1日からリニューアル工事のため長期休館中ですが、記念館周辺施設等で教室等の活動を続けております